

2025年5月30日

各 位

東京都中野区本町一丁目 32 番 2 号
会 社 名 アクセルマーク株式会社
代表者名 代表取締役社長 松川 裕史
(コード番号：3624 東証グロース)
問 合 せ 先 経営管理部ゼネラルマネージャー
若海 正弥
(TEL 03-5354-3351)

2025年9月期第2四半期決算説明会に関する質疑応答内容のお知らせ

当社は、2025年5月22日に開催しました下記の機関投資家・アナリスト向け決算説明会につきまして、当日の質疑応答内容をまとめましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【2025年9月期第2四半期 機関投資家・アナリスト向け決算説明会】

1. 開催日時 2025年5月22日(木)
2. 開催方法 会場開催及びオンライン配信によるハイブリッド型開催
3. 開催場所 日本証券アナリスト協会 第1セミナールーム
4. 説明者 代表取締役社長 松川 裕史
取締役管理本部長 村上 嘉浩

決算説明会動画

<https://www.youtube.com/watch?v=4SpsWbKFtBg>

決算説明会資料

<https://contents.xj-storage.jp/xcontents/AS02626/26e09591/eac0/4c3f/baff/f0dca81e54c0/20250514160605403s.pdf>

以上

【質疑応答内容】

質問 1

来期以降の黒字化について、どのように考えているか教えてください。

広告市場の変化に伴い、当社では事業構造の転換を進めておりました。具体的には、これまでのアドネットワークサービスを基盤とした BtoB ビジネスから、トレカ事業を中心とした BtoC ビジネスに事業構造の転換を図っており、トレカ事業を当社の中核事業とすべく、自動販売機展開、実店舗展開およびオリパサイトの運営をしております。また、今後は EC サイトの開設も予定しております。

一方で、広告事業の低迷が想定以上に早く進行したことから、2025 年 9 月期第 2 四半期において業績予想の修正を発表させていただきました。

来期の黒字化に向けて、成長戦略として掲げているトレカ事業およびヘルスケア事業に経営資源を集中投下し、各サービスの展開と拡充を通じて収益拡大を図ってまいります。

具体的な時期や数値目標については、現時点では回答を差し控えさせていただきますが、早期の業績回復、さらには業績拡大に向けて積極的な投資や事業活動を進めております。株主のみなさまにはご心配をおかけしておりますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

質問 2

事業構造の転換に向けて取り組んでいるとのことですが、現状の手応えと課題について教えてください。

トレカ事業およびヘルスケア事業においては、実業に近い形でしっかりと準備、展開が進められているものと手応えを感じております。BtoC 領域における事業として、お客様に喜んでいただけるサービス提供を目指しており、実際にその実感も得られております。

トレカ事業においては、店舗運営に加え、オリパサイトなどのサービスを自ら体験する中で、お客様視点での改善・拡充も進めており、良い反応を得ております。

また、ヘルスケア事業においても、サービス開始に向けて準備を進めており、お客様に近い距離で価値提供ができる事業としての可能性を感じています。

経営理念である「楽しいで世界をつなぐ」の体現につながる取り組みとして、引き続き両事業の成長に注力してまいります。

質問 3

上場維持基準について、どのように考えているか教えてください。

また、株価を上げる施策の一つとして株主優待等を考えているか教えてください。

当社としても、上場維持基準は重要な経営課題であると認識しており、引き続き適切に対応してまいります。株価につきましては、株主のみなさまからの評価であり企業として直接的に関与できるものではありませんが、みなさまに業績の回復と持続的な成長性を示していくことが最も重要であると考えております。株主優待施策につきましては、株価対策の手段の一つとして認識しており、株主様からのご要望が多いことも理解しております。ただし、現時点では具体的な実施可否については未定であり、ご質問への明確な回答は差し控えさせていただきます。

質問 4

ヘルスケア事業の今後の展開について教えてください。

ヘルスケア事業については、当社が出資をしている Ascella Biosystems, Inc. およびその完全子会社である Ascella Bio JAPAN 株式会社と協業しながら推進しております。

現在、試作機の開発も完了し、事業としては順調に進行しております。ただし、本事業は協業先の状況に一定程度影響を受ける側面もあるため、慎重に進めているところであります。

このようななか、当社としては、第二種医療機器製造販売業許可および体外診断用医薬品製造販売業許可の取得をはじめ、関連する体制整備も進んでおり、自社で展開可能なプロダクト・サービスについても検討を進めております。

具体的な展開については、発表可能な段階となりましたら速やかにお知らせさせていただきます。

【注意事項】

本資料で記述している内容は、決算説明会の質疑をもとに要約した当社の見解であり、その情報の正確性、完全性を保証するものでなく、今後、予告なく変更される可能性があります。

また、将来予測や業績見通しなどに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を約束する趣旨のものではありません。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる可能性があることを御承知おきください。

<本リリースに関するお問い合わせ先>
アクセルマーク株式会社 経営管理部
メール：ir@axelmark.co.jp